

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	児童発達支援 <span style="float: right;">くらかん</span>				
○保護者評価実施期間	2025 年4月/日		~	2026 年3月/日	
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数)	0	
○従業者評価実施期間	2025 年4月/日		~	2026 年3月/日	
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数)	13	
○事業者向け自己評価表作成日	2025 年4月/日				

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	公共の場での様々な体験を行っている事	地域の公園等に行き公共のルールや交通ルールを伝えて学ぶ	小学生に向けて自ら交通ルール・公共のルールを守れるように伝えていく
2	避難訓練を毎月必ず行っている	大地震を想定し緊張感を持って行っている。子どもたちに避難訓練の大切さを常に伝えている	様々な事を想定し行って避難所までのルート確認・実践避難することを実践。紙芝居や絵本を用いて行う。
3	地域交流の一貫としてお祭り行事や地域清掃を行っている。	子どもたちが全体として準備やお手伝いを行っている。	子どもたちが自主的に取り組める事を増やしていく

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	階段が急が怖い	建物の構造上階段が急がある	手すりの設置が必ず昇降時に必ずスタッフがついている
2	保護者会に参加する保護者様が少ない	仕事をされている保護者様が多く時間曜日等の調整が必要がある	曜日・時間等の工夫が必要がある。
3	部屋の仕切りが少なくて気持のしんどい子の逃げ場が少ない	ゆとりスペースが少ない	10-テーションやクッションスペースなどを活用し安心して過ごせる環境づくりを行う